

あきしま 市議会だより

No.288

令和6年(2024年) 4月30日

おもな内容

- 予算審査(質疑)..... 1面～4面
- 代表質問..... 2面～4面
- 一般質問、討論..... 5面～8面
- 請願・陳情..... 8面
- 提出案件と結果、賛否の分かれたもの..... 9面
- 意見書、会議の開催状況、
これからの会議の予定..... 10面

編集：昭島市議会 議会運営委員会 発行：昭島市議会事務局 〒196-8511 東京都昭島市田中町一丁目17番1号 電話：042-544-4476 昭島市ホームページ <https://www.city.akishima.lg.jp/>

第1回定例会

令和6年度一般会計・特別会計の各当初予算
オスプレイの飛行再開に関する意見書
など44議案を可決
(一般会計予算総額506.7億円)
施政方針に対して代表質問を実施

令和6年第1回昭島市議会定例会は、2月27日から3月26日までの29日間を会期として開かれました。今定例会では令和6年度の施政方針・教育施策推進の基本的考え方が表明され、これに対して、5会派から代表質問が行われました。市長から提出された議案43件、議員から提出された議案1件が可決及び同意され、一般質問は3日間にわたり14人の議員が行いました。



▲花も満開、笑顔も満開

(左上・右下：昭和公園 左中央：エコ・パーク 中央：入学式)

予算審査 特別委員会

開催日 3月7日・
8日・11日

委員長 小林こうじ

副委員長 吉野 智之

委員数 20人

(正副議長を除く)

◆審査結果 各会計とも
原案可決

※予算額及び議決結果は
4面に掲載



副委員長 吉野 智之



委員長 小林こうじ

各会派の主な質疑 (質疑順に掲載)

自由民主党昭島市議団

質問 情報システム管理費について、令和5年度予算に比べ約4億9千万円増加

答弁 中小企業振興公社と連携した事業であり、6年度も状況に応じたテーマで

答弁 赤字地方債の減に加え、総合交付金の増額など

質問 整備予定の南文化公

質問 市内でフードバンク活動を実施している団体にに対し、車両の燃料費等に要する経費を補助する。

質問 創業支援として、5年度はSNSの活用術セミナーを開催したが、今後も同様のセミナーを開催する予定は。

質問 地方債残高について、平成27年度と比較して令和6年度は約60億円の減額となっているが、要因は。

質問 フードバンク活動支援事業補助金として新たに24万円計上しているが、事業内容は。

質問 職員研修について、若い世代を大切に育て、職員の定着を図ることが重要と考える。コロナ禍に実施されていた2年目研修を今年度も継続するのか。

質問 児童・生徒がいじめ防止に必要な考え方を学ぶことが重要と考える。スクールロイヤーによるいじめ防止教室を実施する考えは。

質問 6年度は不交付団体との見込みだが、実際の算定で交付団体となる可能性は。

質問 1個当たりの上限額を5万円とし、一人当たり2個まで補助を実施する。

質問 消防団が消火活動に用いる拝島分水は、水が流れていない状況にあるとの声を聞く。水源の確保について、対策は。

質問 ①国税の伸び等を勘案しても、不交付と見込んでいる。②様々な財政状況を勘案しなければならず、現時点では不透明である。

質問 ①オーストラリアの生徒を受け入れるため、ホームステイ先への謝礼等の費用である。②コロナ禍で実施できなかったが、今回は受け入れを実施する。

質問 現在の給水スポットと同様の仕様としつつ、引き続き詳細を検討していく。

質問 6年度より実施される医療用ウィッグ・補整具購入費等補助金の具体的な補助内容は。

質問 6年度より実施される医療用ウィッグ・補整具購入費等補助金の具体的な補助内容は。

質問 6年度より実施される医療用ウィッグ・補整具購入費等補助金の具体的な補助内容は。

質問 30年ぶりの賃上げのほか、市内での生産年齢人口の増加が数年続いていることから、堅調に推移していくと考えている。

質問 中学生海外交流事業費について、①予算100万円の内容は。②過去には昭島の生徒が海外へ行ったことが、今回は受け入れのみか。

質問 現在の給水スポットと同様の仕様としつつ、引き続き詳細を検討していく。

質問 ①オーストラリアの生徒を受け入れるため、ホームステイ先への謝礼等の費用である。②コロナ禍で実施できなかったが、今回は受け入れを実施する。

質問 ①オーストラリアの生徒を受け入れるため、ホームステイ先への謝礼等の費用である。②コロナ禍で実施できなかったが、今回は受け入れを実施する。

質問 ①オーストラリアの生徒を受け入れるため、ホームステイ先への謝礼等の費用である。②コロナ禍で実施できなかったが、今回は受け入れを実施する。

質問 ①オーストラリアの生徒を受け入れるため、ホームステイ先への謝礼等の費用である。②コロナ禍で実施できなかったが、今回は受け入れを実施する。

質問 ①オーストラリアの生徒を受け入れるため、ホームステイ先への謝礼等の費用である。②コロナ禍で実施できなかったが、今回は受け入れを実施する。

質問 ①オーストラリアの生徒を受け入れるため、ホームステイ先への謝礼等の費用である。②コロナ禍で実施できなかったが、今回は受け入れを実施する。

質問 ①オーストラリアの生徒を受け入れるため、ホームステイ先への謝礼等の費用である。②コロナ禍で実施できなかったが、今回は受け入れを実施する。

質問 ①オーストラリアの生徒を受け入れるため、ホームステイ先への謝礼等の費用である。②コロナ禍で実施できなかったが、今回は受け入れを実施する。

質問 ①オーストラリアの生徒を受け入れるため、ホームステイ先への謝礼等の費用である。②コロナ禍で実施できなかったが、今回は受け入れを実施する。

質問 ①オーストラリアの生徒を受け入れるため、ホームステイ先への謝礼等の費用である。②コロナ禍で実施できなかったが、今回は受け入れを実施する。

質問 ①オーストラリアの生徒を受け入れるため、ホームステイ先への謝礼等の費用である。②コロナ禍で実施できなかったが、今回は受け入れを実施する。

質問 ①オーストラリアの生徒を受け入れるため、ホームステイ先への謝礼等の費用である。②コロナ禍で実施できなかったが、今回は受け入れを実施する。

質問 ①オーストラリアの生徒を受け入れるため、ホームステイ先への謝礼等の費用である。②コロナ禍で実施できなかったが、今回は受け入れを実施する。

質問 ①オーストラリアの生徒を受け入れるため、ホームステイ先への謝礼等の費用である。②コロナ禍で実施できなかったが、今回は受け入れを実施する。

質問 ①オーストラリアの生徒を受け入れるため、ホームステイ先への謝礼等の費用である。②コロナ禍で実施できなかったが、今回は受け入れを実施する。

質問 ①オーストラリアの生徒を受け入れるため、ホームステイ先への謝礼等の費用である。②コロナ禍で実施できなかったが、今回は受け入れを実施する。

質問 ①オーストラリアの生徒を受け入れるため、ホームステイ先への謝礼等の費用である。②コロナ禍で実施できなかったが、今回は受け入れを実施する。

質問 ①オーストラリアの生徒を受け入れるため、ホームステイ先への謝礼等の費用である。②コロナ禍で実施できなかったが、今回は受け入れを実施する。

質問 ①オーストラリアの生徒を受け入れるため、ホームステイ先への謝礼等の費用である。②コロナ禍で実施できなかったが、今回は受け入れを実施する。

質問 ①オーストラリアの生徒を受け入れるため、ホームステイ先への謝礼等の費用である。②コロナ禍で実施できなかったが、今回は受け入れを実施する。

質問 ①オーストラリアの生徒を受け入れるため、ホームステイ先への謝礼等の費用である。②コロナ禍で実施できなかったが、今回は受け入れを実施する。

質問 ①オーストラリアの生徒を受け入れるため、ホームステイ先への謝礼等の費用である。②コロナ禍で実施できなかったが、今回は受け入れを実施する。

質問 ①オーストラリアの生徒を受け入れるため、ホームステイ先への謝礼等の費用である。②コロナ禍で実施できなかったが、今回は受け入れを実施する。

質問 ①オーストラリアの生徒を受け入れるため、ホームステイ先への謝礼等の費用である。②コロナ禍で実施できなかったが、今回は受け入れを実施する。

令和6年度施政方針ならびに 教育施策推進の考え方について



自由民主党昭島市議団
木崎 親一 議員

質問 市制施行70周年を迎えるにあたり、市職員と市議会議員を経験した市長としての思いは。

市長 水と緑の自然環境が調和したまちづくりを進め、快適な住宅都市として高い評価を受け、大変うれしく思っている。

質問 自然災害への備えは待ったなしの課題だが、今後の地域防災力向上に向けた展望と、特に注力していく具体的な取り組みは。

市長 災害に強いひとづくりを新たな視点と捉え、身近な場所で行うまちかど防災訓練等に取り組んでいく。

質問 脱炭素社会・環境負荷低減への取り組みについて、まちづくり企業サミットにおける企業からの提言を踏まえた今後の展開は。

市長 提言のあった再生可能エネルギー電気等の共同購入など、スピード感を持って検討していく。

質問 現下の物価高騰への対応について、地域経済の好循環につなげていくため、行政としての取り組みは。

市長 水道料金・下水道使用料減免など様々な施策を講じてきた。今後も地域の声を受け止め、迅速かつ的確な支援に努めていく。

質問 市民総合交流拠点施設の整備について、新たな交流の拠点とするための取り組みは。

市長 居場所づくりプロジェクトを実施するなど、市に開く全ての方向に開かれた交流拠点を目指していく。

質問 国民健康保険の保険料率改定と賦課限度額の引き上げの見送り、介護保険の基準額引き下げという決断に至った経緯は。

市長 昨今の長引く物価高騰で市民生活も厳しさを増している。①子どもたちの評価や施策の効果は。②6年度は更に拡充して実施することだが今後の展望は。

質問 ①児童の達成感や保護者の期待感に比べられ、教員の働き方改革に資する効果が得られた。②更なる展開の受け皿となる室内温水プールの確保など、多角的に検討を進める。

質問 市制施行70周年にあたり、アキシマエンスの一層の魅力向上・発信に向けた取り組みは。

教育長 全国の図書館における最大級のイベントである図書館総合展の地域フóラムが本市で開催されることから、全国に魅力を発信する好機と捉えている。

日本共産党昭島市議団

質問 令和6年度は財政調整基金を約22億円取り崩しているが、市民サービス充実のため、更に取り崩し様々な施策を実施すべき。

答弁 主に人件費や諸物価の高騰に対応するため取り崩すものであり、中長期的に見通しを持って予算案を提案している。

質問 高齢者の補聴器購入への補助事業は評価するが、住民税非課税世帯の方のみを対象とするとのことである。高齢者全体の購入助成に踏み出すべき。

答弁 補助対象は原則、住民税非課税の方と都から示されている。所得要件については、都に確認しながら定めていきたい。

質問 敬老金の支給は、基準日に対象年齢に達していることが条件だが、対象年齢を迎えても基準日以前に亡くなった場合は支給されない。条件の見直しを。

答弁 どのような対応が可能か、検討していく。

質問 P F A S の汚染対策について、①P F A S 含有泡消火剤の使用の有無について、市の施設の総点検が必要では。②発生源を特定するための調査を都などに求めていくべき。

答弁 ①公共施設においては、改めて総点検を実施したい。②市長会を通じて、引き続き都に原因究明を求めていきたい。

質問 都市計画について、市民の意見や考えを事業者の開発計画に反映できるように、まちづくり条例を制定すべきでは。

答弁 他市にはない都市開発対策審議会もある。その活用を含め本市としてふさわしい対応を検討中である。

質問 教育関係について、①拝島中学校のジャージ着用の登校禁止などは、生徒の意見を踏まえて行うべき。②学校として判断する際には、生徒たちの意見を尊重し学校運営をすべき。

答弁 ①運用の中で生徒等から意見が出た際、丁寧に対応するよう指導していく。②生徒の声を聞くことは大切だが、学校の方針や姿勢を示すことも大切と考える。

代表質問 (要旨)

令和6年度施政方針と 教育施策推進の考え方について



公明党昭島市議団
渡辺 純也 議員

質問 市制施行70周年を機会として、名誉市民条例を制定すべき。考えは。

市長 他市の先行事例を参考にし、検討していく。

質問 能登半島地震被災地への物資の支援や職員の派遣等について、状況は。

市長 多摩26市と連携し、職員を派遣している。

質問 脱炭素化の観点から、まちづくり企業サミットで示された企業の取り組みを

市民へ伝える場を設けては。市長 市民との共感を築き、市域全体の行動変容へとつながるよう取り組む。

質問 物価高騰対策として、水道料金・下水道使用料の減免事業を5月以降も継続すべき。考えは。

市長 市民の声を受け止め、地域経済の好循環等につなげるための支援に努める。

質問 避難行動要支援者個別避難計画の作成における

具体的取り組みは。市長 介護事業所等への協力依頼などを行っており、今後、作成を加速していく。

質問 拝島駅前に整備予定の障害者地域生活支援拠点について、取り組み状況は。

市長 令和8年度中の開設に向けた取り組みを推進していく。

質問 国保税について、税率の改定を見送る決断をした経緯は。

市長 物価高騰の影響で市民生活が厳しさを増しており、熟慮を重ね決断した。

質問 学童クラブについて、①待機児童対策への対応は。②支援員の待遇改善等を早急に進めるべき。考えは。

市長 ①民間事業者への委託による新たな学童クラブの開設を予定している。②本年7月から雇用環境の見直しを実施する予定である。

質問 市内外に向け、子育てしやすいまちをアピールしていくべき。考えは。

市長 子育て世代が魅力を感じられる、効果的な周知方法について検討していく。

質問 運動施設について、施設整備の検討と既存施設の改修、複合化など早急な検討を進めるべき。考えは。

市長 拝島公園プール跡地の整備など、運動施設の再編について効率的な運営手法等の検討を進めていく。

質問 今後の可燃ごみ処理手法の検討について、現時点での状況は。

市長 処理方法の方針など一定の進捗を見ている。

質問 昭和記念公園昭島口の拡張整備について、現段階での整備方針等は。

市長 新昭島口ゲートなど、3つのエリアの再整備の方向性が示されている。

質問 玉川上水南側の大規模開発計画における交通問題をどう考えているのか。

市長 事業者との協議を重ね、市民の安全・安心の確保に努めていく。

質問 プレミアム付商品券事業とキャッシュレス決済ポイント還元事業を6年度も実施すべき。考えは。

市長 財源の確保に努めながら、真に必要な支援策の展開に努めていく。

質問 教員の負担軽減と働き方改革について、基本的な考え方は。

教育長 業務の適正化や校務改善など、働きやすい環境整備を一層推進していく。

質問 図書館の相互利用協定について、協定先を拡充する考えは。

教育長 市民ニーズを的確に捉え、拡充の必要性について検討していく。

質問 ウクライナ避難民の方への生活費助成など、どのような支援をしているか。

答弁 都が住居の無償提供等をしているほか、市はこみ袋の提供やAバスを無料利用できるようにしている。

質問 自治会加入率を下げない工夫が必要。DX化に向けて取り組む考えは。

答弁 他自治体の取り組みを参考に、SNSの活用を検討していきたい。

質問 障害者に対する相談

市政を問う

代表質問
(要旨)

令和6年度昭島市行財政運営の全般について問う



みらいネットワーク
青山 秀雄 議員

質問 市長就任以来貫き続

けてきた現場主義、市民本位の市政にあたる点があるが、具体的にどのように取り組んでいくのか。

市長 飛耳長目をモットーに課題の本質を自ら見極め、魅力ある市の未来に向けて全力で取り組んでいく。

質問 オスプレイの飛行再開について、徹底した墜落の原因究明、実効性のある安全対策、情報公開を求め

るべき。

市長 昨年11月の事故直後に都と周辺市町連絡協議会として要請を行い、12月に改めて口頭要請を行った。

質問 市民サービスの充実には市職員の健康問題は欠かせない。ワークライフ・バランスに関する見解は。

市長 職員が健やかな状態で職務に取り組める職場環境を整えることが、市民サービスの充実に結び付く

と考えている。

質問 契約事務について、他自治体での官製談合事件が後を絶たない。官製談合の防止を徹底すべき。

市長 日頃より、公正公平な契約事務の執行について示達している。引き続きき然とした態度で契約事務を執行していく。

質問 横断歩道等の標示が消えている箇所が多くある。事故防止のため早急に補修し、安全対策を強化すべき。

市長 交通管理者及び道路管理者が連携して計画的に整備を実施し、適正な交通安全対策に努めていく。

質問 補聴器購入費用の助成を高く評価する。制度の具体的な内容は。

市長 購入費用の一部を助成するもので、都補助金を活用し、関係機関とも連携・協議しながら実施していく。

質問 駅周辺での受動喫煙は、利用状況やPR効果等による苦情が今なお続いている。駅周辺を全面禁煙にすべき。

市長 たばこを吸わない人にも理解される喫煙マナーの向上に向け、引き続き啓発活動を強化していく。

質問 昭島駅北側の大規模開発計画について、市民から交通量の問題や環境の変化に対する懸念の声が多い。市民の住環境を守る立場として、対応は。

市長 まだまだ確認や協議が必要だと捉えている。引き続き関係機関とも連携し、事業者と積極的に協議を行っていく。

質問 給水スポットを庁舎敷地内に設置することは評価する。設置されていない拝島駅北口等にも設置を検討すべきでは。

市長 新たな設置について

3面下段より

提に、日々の教育活動を進めている。

質問 介護分野の人材不足が深刻である。事業者への支援策として、初任者研修を実施する考えは。

答弁 都の補助事業等の動向を注視しながら、引き続き調査・研究していく。

無会派

質問 雇用労働相談について、1名の社会保険労務士で対応しているが、他の方も検討すべきでは。

答弁 長く本職務に従事し、幅広い知識を持っており、令和6年度も同じ方にお願

いしたいと考えている。

質問 課外活動振興事業費について、部活動指導員等への報酬を増額しているが、どのような調査をしてこの

ような結論に至ったのか。

答弁 生徒の技術向上の満足度、教員の負担軽減等について調査した結果、両者に効果があると把握できたため、増額した。

質問 公衆便所清掃・消毒委託について、公園維持管理経費で327万円、児童遊園維持管理経費で142万円の増額となっているが、要因は。

答弁 市内全域の公園等のトイレに、トイレトーパーを設置する委託料などが含まれているため。

質問 校内別室指導支援員配置事業について、全ての中学校への配置が必要と考える。市内小・中学校5校に配置とあるが、1校

に対して1名の配置なのか。

答弁 各校によって様々であり、複数名で対応する学校もあると想定している。

令和6年度 施政方針

(要旨)

■市政運営の基本方針

市制施行70周年の節目を新たなスタートと捉え、市の一層の飛躍に向け取り組みます。また、友好都市協定締結10年目となる岩手県岩泉町と、一層関係を深めていきます。

ロシアによるウクライナ侵攻など、痛ましい状況を思うと憂慮に堪えません。今後も戦争のない平和な世の中の実現に向け、一歩一歩着実に歩みを進めます。

横田基地所属のオスプレイ墜落事故に関して、本市

としても重く受け止めています。引き続き都や周辺市町と連携し、諸課題の解決に向け取り組みます。

能登半島地震の被災地域の1日も早い復興をお祈りいたします。災害対応から得た経験を教訓として本市の災害対策に活かし、自然災害に備えます。

子どもが健やかに育つまち、子育てしやすいまちとしての歩みを一層加速し、まちの活性化、少子化対策にもつながるよう、全庁で連携して取り組みます。

2050年カーボンニュートラル実現に向け、引き続き温室効果ガスの削減に取り組みとともに、まちづくり企業サミットで頂いた

意見等の実施に向け、具体的に検討します。物価高騰対策として、水道料金・下水道使用料減免事業を再度実施しています。今後も地域経済を支えるため、その時々状況に応じた施策を展開します。最新のデジタル技術を活用した書かない窓口の導入など、行政サービスの向上のため具体的な検討を進めます。また、職員の育成や多様な人財確保にも、一層注力していきます。

老朽化の進む公共施設などへの対応については、市民サービスの維持・向上を前提に、公共施設等総合管理計画に基づき、適切な維持管理に努めます。

令和6年度 教育施策推進の 基本的考え方

(要旨)

教育委員会と市長部局とが強固に連携し、昭島市の教育を推進します。

SDGsを関連させた学習を展開し、持続可能な社会づくりに主体的に貢献できる「たくましい昭島っ子」の育成に努めます。併せて、児童・生徒、先生が楽しいと実感できる学校づくりを進めます。

また、家庭や地域の教育力を高める多様な学習活動やスポーツ、文化芸術等、市民の自主性を尊重した生涯学習を推進します。

※施政方針及び教育施策推進の基本的考え方の詳細は、市ホームページなどをご覧ください。

令和6年度 会計別予算額及び議決結果

区 分		予 算 額	前年度比	議 決 結 果
一 般 会 計		506億7300万 円	3.2%増	原案可決(賛成多数)
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	121億9500万 円	1.9%減	原案可決(全会一致)
	介 護 保 険	99億6487万5千円	3.7%減	原案可決(全会一致)
	後 期 高 齢 者 医 療	31億3417万8千円	7.0%増	原案可決(賛成多数)
	中神土地区画整理事業	3億8512万7千円	15.2%増	原案可決(全会一致)
	中神駅北側地域整備事業	12億2453万6千円	30.0%増	原案可決(全会一致)

水道事業会計	適 用 科 目	収 入		支 出	
		予 算 額	前年度比	予 算 額	前年度比
	収益的収入及び支出	20億3821万8千円	4.2%増	18億7269万7千円	5.3%増
	資本的収入及び支出	1015万9千円	10.7%増	8億6140万8千円	30.2%減
	議 決 結 果	原案可決(全会一致)			

下水道事業会計	適 用 科 目	収 入		支 出	
		予 算 額	前年度比	予 算 額	前年度比
	収益的収入及び支出	25億1087万6千円	1.0%増	23億7243万8千円	1.6%増
	資本的収入及び支出	5億4644万5千円	78.4%増	12億7412万7千円	27.3%増
	議 決 結 果	原案可決(全会一致)			

質問 水と緑が育む昭島について、深層地下水100%の水道水は全国に誇れる行政サービスであると考え、多摩川やその他の用水、分水など水環境への市の基本的な考えは。

答弁 近年の地球温暖化に伴う河川や湧水への影響など、水環境の対策は急務と認識している。引き続き恵まれた水と緑を守り、創る取り組みを推進していく。

質問 市は、乳児から高齢者まで様々な予防接種事業を行っているが、①相互乗り入れ実施市の拡充はできないのか。②子宮頸がん予防ワクチンの種類は2価・4価・9価とあるが、選択の基準を説明すべきでは。

答弁 ①必要な取り組みと認識しているが、各医師会の合意形成が得られていない。引き続き関係機関との協議に努めていく。②市ホームページへの掲載とともに、接種を行う医師との相談し、総合的に検討する。

質問 リチウムイオン電池の処理について、都内のみ処理施設で火災があったが、①市では対策が出来ているのか。②有害ごみとして収集した後の処理方法は。

答弁 ①対策を強化するため、環境コミュニケーションセンター内にスプリンクラーを増設する予定である。②環境コミュニケーションセンター内に保管した後、外部のリサイクル施設に搬出し、処理している。

質問 子どもたちが安心して過ごせる街に向け、①兄弟で同じ保育園に申し込んだが、別々の園への入所となり困ったとの声を聞く。このような多子世帯の入所状況と調整指数を上げる考えは。②民間学童クラブの誘致に対する考えは。また、放課後子ども教室との一体的な運営について、進捗状況は。

答弁 ①令和6年度の入所申請において、20人が兄弟姉妹と同一園への転園を希望し、4人が希望どおりに転園することができた。調整指数については、他市の状況等も含め、調査・研究している。②待機児童の状況に注視し、学校等の関係機関と連携を図る中で、民間学童クラブや放課後子ども教室との一体的な運営を推進している。

質問 ①令和6年度の入所申請において、20人が兄弟姉妹と同一園への転園を希望し、4人が希望どおりに転園することができた。調整指数については、他市の状況等も含め、調査・研究している。②待機児童の状況に注視し、学校等の関係機関と連携を図る中で、民間学童クラブや放課後子ども教室との一体的な運営を推進している。

質問 ①令和6年度の入所申請において、20人が兄弟姉妹と同一園への転園を希望し、4人が希望どおりに転園することができた。調整指数については、他市の状況等も含め、調査・研究している。②待機児童の状況に注視し、学校等の関係機関と連携を図る中で、民間学童クラブや放課後子ども教室との一体的な運営を推進している。

質問 ①令和6年度の入所申請において、20人が兄弟姉妹と同一園への転園を希望し、4人が希望どおりに転園することができた。調整指数については、他市の状況等も含め、調査・研究している。②待機児童の状況に注視し、学校等の関係機関と連携を図る中で、民間学童クラブや放課後子ども教室との一体的な運営を推進している。

質問 ①令和6年度の入所申請において、20人が兄弟姉妹と同一園への転園を希望し、4人が希望どおりに転園することができた。調整指数については、他市の状況等も含め、調査・研究している。②待機児童の状況に注視し、学校等の関係機関と連携を図る中で、民間学童クラブや放課後子ども教室との一体的な運営を推進している。

一般質問（要旨）



おさんぽ中に、はいち～ず！（多摩川の土手）

質問 人材マネジメントについて、行政需要がますます高度化・多様化・複雑化する予想される中、今後の社会情勢の変化に対応できる人材の確保の取り組みは。

答弁 職務経験や専門知識を有する者の採用区分等を検討し、受験者を増やす取り組みを進めるとともに、任期付職員等の多様な人材の確保・活用に努めていく。

質問 業務を円滑に遂行するために、部署・業務に合わせた人材育成やキャリアアップ（研修等、DX人材育成）の推進について。

答弁 主任試験の改革等や処遇改善も検討していく。社会的・経済的な環境変化に伴い、地方自治体にもDXが求められている。DX研修やBPR（業務プロセス改革）研修等、DX人材育成を推進していく。



個別最適協働的な学びの充実
GLP昭島プロジェクト
みらいネットワーク 林 まい子 議員

質問 孤立化が進む社会状況の中で、顔が見やすい身近な公園や街角え助け合える関係性の構築等も活用した防災訓練を推進していく。

質問 GLP昭島プロジェクトについて、各種計画と整合性が取れていない。また、事業者は環境基本計画

質問 孤立化が進む社会状況の中で、顔が見やすい身近な公園や街角え助け合える関係性の構築等も活用した防災訓練を推進していく。

質問 GLP昭島プロジェクトについて、各種計画と整合性が取れていない。また、事業者は環境基本計画

質問 孤立化が進む社会状況の中で、顔が見やすい身近な公園や街角え助け合える関係性の構築等も活用した防災訓練を推進していく。

質問 GLP昭島プロジェクトについて、各種計画と整合性が取れていない。また、事業者は環境基本計画

質問 孤立化が進む社会状況の中で、顔が見やすい身近な公園や街角え助け合える関係性の構築等も活用した防災訓練を推進していく。

質問 GLP昭島プロジェクトについて、各種計画と整合性が取れていない。また、事業者は環境基本計画

質問 孤立化が進む社会状況の中で、顔が見やすい身近な公園や街角え助け合える関係性の構築等も活用した防災訓練を推進していく。

質問 GLP昭島プロジェクトについて、各種計画と整合性が取れていない。また、事業者は環境基本計画

質問 孤立化が進む社会状況の中で、顔が見やすい身近な公園や街角え助け合える関係性の構築等も活用した防災訓練を推進していく。

質問 GLP昭島プロジェクトについて、各種計画と整合性が取れていない。また、事業者は環境基本計画

質問 孤立化が進む社会状況の中で、顔が見やすい身近な公園や街角え助け合える関係性の構築等も活用した防災訓練を推進していく。

質問 GLP昭島プロジェクトについて、各種計画と整合性が取れていない。また、事業者は環境基本計画

質問 孤立化が進む社会状況の中で、顔が見やすい身近な公園や街角え助け合える関係性の構築等も活用した防災訓練を推進していく。

質問 医療的ケア児について、①市独自で作成したりトルベビーハンドブックに当事者の声は反映されているのか。②当事者への寄り添った対応が大切と考える。家族に話を聞くなど、直接モニタリングする機会を作っては。

答弁 ①当事者の声を踏まえて作成した他自治体を参考に、市独自のサービスを追記するとともに、当事者の意見も参考に作成した。②今後の関係者会議でニーズを把握し、適切な支援体制の構築に努める。



医療的ケア児点字ブロック
GLP昭島プロジェクト

無会派 なかおふみひと 議員

既存の製品とは別のシートに張り替える予定である。

質問 GLP昭島プロジェクトについて、①都市計画マスタープランにふさわしい地区計画となるよう、市民の声を聞き、再検討を行う考えは。②つつじが丘ハイツ向かい側の壁面後退は、車の出入りが多い駐車場入

質問 令和6年度に実施を予定している給食費無償化は、将来の国を担う子どもたちが恒久的に享受できるべきと考える。7年度以降の見通しと展望は。

答弁 都市長会を通じて都に補助の継続を要望していくとともに、国の動向にも注視しながら判断していく。

一般質問（要旨）



みんなで花見（エコ・パーク）

質問 令和6年度に実施を予定している給食費無償化は、将来の国を担う子どもたちが恒久的に享受できるべきと考える。7年度以降の見通しと展望は。

答弁 都市長会を通じて都に補助の継続を要望していくとともに、国の動向にも注視しながら判断していく。

質問 令和6年度に実施を予定している給食費無償化は、将来の国を担う子どもたちが恒久的に享受できるべきと考える。7年度以降の見通しと展望は。

答弁 都市長会を通じて都に補助の継続を要望していくとともに、国の動向にも注視しながら判断していく。

質問 令和6年度に実施を予定している給食費無償化は、将来の国を担う子どもたちが恒久的に享受できるべきと考える。7年度以降の見通しと展望は。

答弁 都市長会を通じて都に補助の継続を要望していくとともに、国の動向にも注視しながら判断していく。

質問 令和6年度に実施を予定している給食費無償化は、将来の国を担う子どもたちが恒久的に享受できるべきと考える。7年度以降の見通しと展望は。

答弁 都市長会を通じて都に補助の継続を要望していくとともに、国の動向にも注視しながら判断していく。

質問 令和6年度に実施を予定している給食費無償化は、将来の国を担う子どもたちが恒久的に享受できるべきと考える。7年度以降の見通しと展望は。

答弁 都市長会を通じて都に補助の継続を要望していくとともに、国の動向にも注視しながら判断していく。



給食費無償化の恒久的な実施について

無会派 永井みつる 議員

給食費無償化の恒久的な実施について

質問 令和6年度に実施を予定している給食費無償化は、将来の国を担う子どもたちが恒久的に享受できるべきと考える。7年度以降の見通しと展望は。

答弁 都市長会を通じて都に補助の継続を要望していくとともに、国の動向にも注視しながら判断していく。

質問 玉川上水南側地区地区計画について、周辺住民の利益を守る法的な枠組みがない。公的な決定である地区計画の策定が、特定の社会的な利益集団の意向に基づいて行われることは民主主義に反する。

答弁 市民の意見やGLP社の回答が全て公表・共有され、市民の理解や認識が十分に深められた上で、GLP社に利害調整など協議を行う場を設定するよう、協力を求めるべき。



玉川上水南側地区地区計画について問う

日本共産党昭島市議員 大野ふびと 議員

玉川上水南側地区地区計画について問う

質問 玉川上水南側地区地区計画について、周辺住民の利益を守る法的な枠組みがない。公的な決定である地区計画の策定が、特定の社会的な利益集団の意向に基づいて行われることは民主主義に反する。

答弁 市民の意見やGLP社の回答が全て公表・共有され、市民の理解や認識が十分に深められた上で、GLP社に利害調整など協議を行う場を設定するよう、協力を求めるべき。

質問 玉川上水南側地区地区計画について、周辺住民の利益を守る法的な枠組みがない。公的な決定である地区計画の策定が、特定の社会的な利益集団の意向に基づいて行われることは民主主義に反する。

答弁 市民の意見やGLP社の回答が全て公表・共有され、市民の理解や認識が十分に深められた上で、GLP社に利害調整など協議を行う場を設定するよう、協力を求めるべき。

質問 玉川上水南側地区地区計画について、周辺住民の利益を守る法的な枠組みがない。公的な決定である地区計画の策定が、特定の社会的な利益集団の意向に基づいて行われることは民主主義に反する。

答弁 市民の意見やGLP社の回答が全て公表・共有され、市民の理解や認識が十分に深められた上で、GLP社に利害調整など協議を行う場を設定するよう、協力を求めるべき。

質問 玉川上水南側地区地区計画について、周辺住民の利益を守る法的な枠組みがない。公的な決定である地区計画の策定が、特定の社会的な利益集団の意向に基づいて行われることは民主主義に反する。

答弁 市民の意見やGLP社の回答が全て公表・共有され、市民の理解や認識が十分に深められた上で、GLP社に利害調整など協議を行う場を設定するよう、協力を求めるべき。

質問 玉川上水南側地区地区計画について、周辺住民の利益を守る法的な枠組みがない。公的な決定である地区計画の策定が、特定の社会的な利益集団の意向に基づいて行われることは民主主義に反する。

答弁 市民の意見やGLP社の回答が全て公表・共有され、市民の理解や認識が十分に深められた上で、GLP社に利害調整など協議を行う場を設定するよう、協力を求めるべき。



スポーツ・レクリエーション施設の充実について

自由民主党昭島市議員 美座たかあき 議員

スポーツ・レクリエーション施設の充実について

質問 玉川上水南側地区地区計画について、周辺住民の利益を守る法的な枠組みがない。公的な決定である地区計画の策定が、特定の社会的な利益集団の意向に基づいて行われることは民主主義に反する。

答弁 市民の意見やGLP社の回答が全て公表・共有され、市民の理解や認識が十分に深められた上で、GLP社に利害調整など協議を行う場を設定するよう、協力を求めるべき。

賛成 進が図られるよう期待し、本予算に賛成する。

賛成 進が図られるよう期待し、本予算に賛成する。

賛成 進が図られるよう期待し、本予算に賛成する。

賛成 進が図られるよう期待し、本予算に賛成する。

賛成 進が図られるよう期待し、本予算に賛成する。

賛成 進が図られるよう期待し、本予算に賛成する。

賛成 進が図られるよう期待し、本予算に賛成する。

賛成 進が図られるよう期待し、本予算に賛成する。

質問 ワクチン接種について、①13歳未満のインフルエンザワクチン接種を都の補助を活用して全額無料にすべき。考えは。②男性へのHPVワクチン接種補助の制度の創設について、今後の対応は。

答弁 ①保護者の就労時間等に応じた選考指数と、世帯状況に応じた調整指数を合算した実施基準指数の一定の生活用水を確保できているが、今後も多角的に調査・研究していく。



互いに支えあい
尊重し合うまちについて
公明党昭島市議団 大島ひろし 議員

質問 ①多摩26市で本市のみが1回1千500円で接種ができる。どのような対応が可能となるか検討する。②必要性は認識しているが、まずは女性へのキャッチアップ接種等の着実な推進に努めていく。

答弁 ①一般社団法人が実施する「みんな元気になるトイレ」に参加し、トイレトレーニングを活用する考えは。②災害用浅井戸を公園等に拡充することについて、今後の展開は。

一般質問 (要旨)



2人でスマイル!
(エコ・パーク)

質問 市制施行70周年における平和への取り組みについて、①市民が地球全体の問題を身近な問題として意識する決意を深めるため、平和への宣言であるグローバル市民宣言を行うべき。②悲惨な戦争をより認識するため、展示会等の開催についての考えは。

答弁 ①平和の大切さを考えるきっかけとなる取り組みと考える。その趣旨を十分に踏まえて様々な手法を検討し、平和事業の充実にも努めていく。



市制施行70周年の
取り組みについて
公明党昭島市議団 吉野智之 議員

質問 行政DXの推進について、職員の負担軽減のため窓口業務をAI化する、AIで対応できない場合に職員で対応する方が効率的と考えるが、団員がいち早く出動できるよう、拡充を検討すべきでは。②将来の団員確保の観点からも、消防団の活躍を広く市民に顕彰する場を設けては。

答弁 ①行政の垣根を越え、現在は出火報確認と同時に消防署から直接団員へ配信を努めていく。

質問 未来を担う若者への支援について、居住自治体への定住や就職など一定の条件を満たせば、自治体や企業が奨学金の返済を支援する奨学金返還支援制度は、若者の負担軽減になるとともに、地方定着にもつながる。実施する考えは。

答弁 都の取り組みや先行自治体の動向を注視するとともに、市の産業構造や企業運営の状況等を見極める中で、調査・研究していく。



未来を担う
若者への支援について
公明党昭島市議団 松原亜希子 議員

質問 都の不登校生徒は10年連続で増加しており、不登校対応は急務となっている。①市内の不登校児童・生徒数は。②教育支援室たまたがわ教室・もくせい教室の利用日数などが制限されることはあるのか。③今後の支援の展望は。

答弁 ①令和6年1月末時点で小学生125名、中学生167名となっている。②現在の館は一定の整備が進んでいないよう、検討していく。③都の補助制度も有効に活用する。



多様な学びを認め
尊重し合えるまち昭島へ
都民ファーストの会・
立憲民主党昭島市議団 ひえのたかゆき 議員

6面下段より

の無慈悲さの下、保険料の更なる値上げが行われた本予算に反対する。

賛成

ことなどにより、適切に算定されたものと考ええる。今後開始される出産育児一時金への拠出は、保険料に影響を及ぼすため、丁寧な説明に努めてほしい。引き続き高齢者が安心して医療を受け続けられる環境の維持に努めることを求め、本予算に賛成する。

反対

日本共産党昭島市議団 大野ふびと 議員
児童福祉法等で市町村の事業とされる学童クラブを民間に委ねるのは公的責任の放棄と言わざるを得ない。民設民営の学童クラブは、事業者が撤退するリスクや、保護者の経済力によって自主事業を利用できない児童が発生するなど、様々な懸念が伴い、議論が不十分であり、事業者の選定プロセスも不透明で問題がある。また、支援員の確保が困難であれば賃金や労働条件の大幅な改善を図るべき。以上、本条例に反対する。

昭島市学童クラブ条例の一部を改正する条例等を可決とする委員長報告について

本会議インターネット中継をご覧ください

市議会では、より身近に議会の活動を知っていただくため、本会議の映像をインターネットで配信しています。パソコン・スマートフォンなどからご利用いただけます。

昭島市議会ホームページよりご利用ください。

○ライブ中継

本会議の開催中に配信

○録画 中継

本会議の各開催日の概ね5日後
(土・日・祝日を除く)の午後から配信

質問 土地利用規制法により横田基地の周囲概ね1キロメートルを特別注視区域に指定し、区域内にある土地及び建物の利用に対して調査や規制ができることになった。①指定が見込まれる区域の実情を把握するために行われた、市への意見聴取の具体的な内容は。②都と周辺市町連絡協議会は、内閣府に対し、土地利用規制法についての住民説明会の実施を求めるべき。

答弁 ①区域の外縁近傍における地形図に反映されていない道路や、将来の市街化等が見込まれる開発計画に関することなどである。②地域住民や事業者に対し、国の責任において丁寧に説明するよう求めている。

質問 介護人材の確保に向けて、行政主導で無料の初任者研修の開催や資格取得費用補助を実施する考えは。

答弁 都の補助金を活用し、研修受講料の補助を行う等の状況等を注視していく。

質問 GLP昭島プロジェクトに係る交通課題について、市民の安全確保のため、車両の発生台数を抑制させる物流倉庫の規模の縮小など、踏み込んで事業者へ要請すべき。

答弁 車両の発生抑制等の対策が必要との要請を、令和4年11月10日と5年11月24日に事業者に行った。また、事業者も市の意向を一定程度理解しており、出来る限りの検討をしている。

質問 公共施設の最適な保有量と最適な活用について

答弁 ①一定期間で計画を見直ししていくが、根底を覆すような財政状況の変化や施設整備の際、一部を民間に貸し出し、賃料収入を得るなど財源を生み出す考えは。⑤水道施設について、管路や配水場の耐震化状況に貸し出し、賃料収入を得るなど財源を生み出す考えは。⑤水道施設について、管路や配水場の耐震化状況

質問 公共施設の最適な保有量と最適な活用について

答弁 ①一定期間で計画を見直ししていくが、根底を覆すような財政状況の変化や施設整備の際、一部を民間に貸し出し、賃料収入を得るなど財源を生み出す考えは。⑤水道施設について、管路や配水場の耐震化状況

請 負 契 約		請 願 ・ 陳 情			
件 名	昭島市立昭和中学校除湿温度保持機能復旧工事請負契約	陳 情	件 名	提出者	審査委員会 審査結果
契約内容	契約金額：445,500,000円 工 期：本契約成立の日の翌日から令和7年3月24日まで 請負業者：株式会社福島工業所	地下水100%の水道水を安心して飲み続けるため早急なPFAS対策をもとめる陳情	地下水100%の昭島の水道水を飲み続けたい市民の会	代表	建設環境委員会 不採択
件 名	市民総合交流拠点施設建設工事（電気設備工事）請負契約				
契約内容	契約金額：257,400,000円 工 期：本契約成立の日の翌日から令和7年8月29日まで 請負業者：中央電設株式会社東京支店				

会議録をホームページで 閲覧できます

会議録検索システムにより、平成7年5月から令和6年1月までの本会議会議録、委員会記録、協議会記録をご覧になれます。パソコン・スマートフォンなどからご利用いただけます。

なお、令和6年第1回定例会の記録は5月下旬に掲載する予定です。

昭島市議会ホームページよりご利用ください。





反対 市民のみなさんが、日頃考えている意見や要望を誰でも市議会に提出することができます。議員の紹介のあるものが請願、ないものが陳情です。議会に提出された請願等（陳情で内容が請願に適合するものを含む）は、担当委員会で審査されます。なお、請願・陳情者の署名があれば押印は不要です。

反対 多摩地域の市民団体による血中濃度検査で高濃度者が続出している状況等から、市内の汚染の現状把握と汚染源特定を急務とする陳情の指摘は重要である。

反対 住民の不安の解消のために、独自調査を行う自治体もある中、深層地下水100%の水道水を安心して飲み続けるための対策をとってほしいとの切実な要求である。理にかなった当然の要求であり後押しすべきと考え、本陳情を不採択とする委員長の報告に反対する。

反対 また、PFASの除去方法の情報収集に努めるとともに、今後規制の可能性のある物質も必要に応じ検査対象として検討すべき。加えて、国等と連携し汚染の原因究明に努めるべき。以上の理由から、本陳情を不採択とする委員長報告に反対する。

請 願 ・ 陳 情 の 提 出 方 法

請願等の書式(例)

〇〇〇〇に関する請願
(紹介議員がないものは陳情)

請願(陳情)の要旨

紹介議員 〇〇〇〇印

年 月 日
(あて先)昭島市議会議長

請願(陳情)者
住所 〇〇〇〇
氏名 〇〇〇〇印
電話 〇〇〇〇

討 論

地下水100%の水道水を安心して飲み続けるため早急なPFAS対策をもとめる陳情を不採択とする委員長報告について

提出案件と結果

○可決

- ▽令和6年度昭島市一般会計予算
- ▽令和6年度昭島市国民健康保険特別会計予算
- ▽令和6年度昭島市介護保険特別会計予算
- ▽令和6年度昭島市後期高齢者医療特別会計予算
- ▽令和6年度昭島市中神土地地区画整理事業特別会計予算
- ▽令和6年度昭島市中神駅北側地域整備事業特別会計予算
- ▽令和6年度昭島市水道事業会計予算
- ▽令和6年度昭島市下水道事業会計予算
- ▽令和5年度昭島市一般会計補正予算（第7号）
- ▽令和5年度昭島市一般会計補正予算（第8号）
- ▽令和5年度昭島市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）
- ▽令和5年度昭島市中神駅北側地域整備事業特別会計補正予算（第1号）
- ▽地方自治法の一部を改正する法律等の施行に伴う関係条例の整理に関する条例
- ▽昭島市新型コロナウイルス感染症対策基金条例を廃止する条例
- ▽昭島市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
- ▽行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用並びに特定個人情報情報の利用及び提供に関する条例の一部を改正する条例
- ▽昭島市手数料条例の一部を改正する条例
- ▽昭島市中小企業事業資金融資条例の一部を改正する条例
- ▽昭島市特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
- ▽昭島市介護保険条例の一部を改正する条例
- ▽昭島市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- ▽昭島市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- ▽昭島市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- ▽昭島市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- ▽昭島市国民健康保険条例の一部を改正する条例
- ▽昭島市学童クラブ条例の一部を改正する条例

▽昭島市地域型保育事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

▽昭島市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

▽昭島市保育の必要性の認定に関する条例の一部を改正する条例

▽昭島市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

▽昭島市子どもの医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例

▽昭島市下水道条例の一部を改正する条例

▽立川基地跡地広域行政機能地区建築条例の一部を改正する条例

▽昭島都市計画中神土地地区画整理事業施行規程の一部を改正する条例

▽昭島市立昭和中学校除濕温度保持機能復旧工事請負契約

▽市民総合交流拠点施設建設工事（電気設備工事）請負契約

▽東京都後期高齢者医療広域連合規約の一部を変更する規約

▽市道路線の廃止について（南181号）

▽一般表彰の被表彰者を定めることについて（2件）

▽（議員提出議案）オスプレイの飛行再開に関する意見書

○同意

▽昭島市副市長の選任につき同意を求めることについて

▽昭島市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて

▽人権擁護委員候補者の推薦について

○受理

▽議会の指定議決に基づき専決処分した和解及び損害賠償額の決定に関する報告について（2件）

※令和5年度予算の補正状況は5面に、請負契約は8面に、人事・表彰は10面に詳細を掲載。

※陳情の審議結果は8面に詳細を掲載。

ご利用ください
声の市議会だより
点字市議会だより

目の不自由な方に、市議会の活動をよりよく知っていただくため、声の市議会だより・点字市議会だよりを発行しています。
ご希望の方は、議会事務局までご連絡ください。
※声の市議会だよりは、デジタル録音図書であるデージー版をCDにて提供しています。
電話 042-544-4476（直通）

本会議において賛否の分かれたもの ○は賛成 ×は反対

件名	会派名 ()内は議員数 議長は含まれない					無党派			採決の結果
	自由民主党昭島市議団	公明党昭島市議団	日本共産党昭島市議団	都民ファーストの会・立憲民主党昭島市議団	みらいネットワーク	(1)	(1)	(1)	
令和5年度昭島市一般会計補正予算（第7号）	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
令和6年度昭島市一般会計予算	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
令和6年度昭島市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
昭島市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
昭島市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
昭島市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
昭島市学童クラブ条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
昭島市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
地下水100%の水道水を安心して飲み続けるため早急なPFAS対策をもとめる陳情	×	×	○	×	○	×	○	×	不採択



国営昭和記念公園昭島口周辺
に関する要請

2月6日に、市議会として、国営昭和記念公園昭島口周辺における公園区域の拡張、整備について、国土交通省へ書面により要請しました。

また、同日、立川基地跡地昭島地区環境保全用地について、公園として整備、管理が行われるよう、関東財務局へ書面により協力を要請しました。

人権擁護委員候補者の推薦について同意

任期満了に伴い、次の方を市長が法務大臣に推薦することについて、同意しました。

石井 登志枝 氏
(朝日町在住)

教育委員会委員の任命について同意

任期満了に伴い、次の方を再任することについて、同意しました。

氏井 初枝 氏
(中神町在住)

副市長の選任について同意

任期満了に伴い、次の方を再任することについて、同意しました。

早川 修 氏
(八王子市在住)

一般表彰

次の方を、昭島市表彰条例に基づく一般表彰者として定めることについて、議決しました。

寺村 豊通 氏
(立川市在住)

学校歯科医として、児童・生徒の保健衛生の向上に寄与されました。

小町 こよし 氏
(宮沢町在住)

保護司として、地域の社会福祉の向上に寄与されました。

会議の開催状況

定例会前

2月9日	総務委員協議会
13日	厚生文教委員協議会
14日	建設環境委員協議会
15日	議会運営委員会
16日	立川基地跡地利用対策特別委員会
19日	議会運営委員会

第1回定例会

2月27日・29日	3月1日	本会議
3月4日	議会運営委員会	本会議
5日	本会議	
7日・8日・11日	予算審査特別委員会	
14日	総務委員会・総務委員協議会	
15日	厚生文教委員会・厚生文教委員協議会	
19日	建設環境委員会・建設環境委員協議会	
21日	基地対策特別委員会	
26日	議会運営委員会・本会議・全員協議会	

定例会後

4月12日	議会運営委員会
-------	---------

意見書

今定例会で次の意見書を可決しました。（全文掲載）

これからの会議の予定 5月～7月

定例会前

開催日	開催時間	会議名	場所
5月31日(金)	午前9時30分	総務委員協議会	会議室402・403
6月3日(月)		厚生文教委員協議会	
6月4日(火)		建設環境委員協議会	
6月5日(水)	特別委員会		
6月6日(木)			
6月7日(金)	午前9時30分	議会運営委員会	

第2回定例会

*インターネット中継を実施

開催日	開催時間	会議名	場所
6月14日(金)	午前9時30分	本会議(一般質問)*	議場
6月17日(月)		本会議(一般質問)*	
6月18日(火)		本会議(一般質問)*	
6月19日(水)		本会議(一般質問・議案上程)*	
6月21日(金)		補正予算審査特別委員会	会議室402・403
6月24日(月)		総務委員会	
6月25日(火)		厚生文教委員会	
6月26日(水)		建設環境委員会	
6月27日(木)	特別委員会		
6月28日(金)			
7月2日(火)	午前9時	議会運営委員会	議場
	午前9時30分	本会議(委員会審査報告・採決)*	

定例会後

開催日	開催時間	会議名	場所
7月中旬	午前9時30分	議会運営委員会	会議室402・403

◇第2回定例会で審査を希望する請願等は、6月3日（月）午後5時までに提出をお願いします。

傍聴を希望される方は、市役所4階の議会事務局の窓口までお越しください。
日程等、変更になる場合もありますので、事前にお問い合わせください。
議会事務局 電話042-544-4476(直通)

オスプレイの飛行再開に関する意見書

このたび、令和6年3月8日、米軍からオスプレイの運用停止措置を解除する旨、プレスリリースがあった。同日、日米共同でのプレスリリースの中で、国は、日本国内のオスプレイの運用再開のタイムラインについては、引き続き、日米間で緊密に連携し調整していくとのことではあるが、事故調査は現在も進行中であり、特定の部品の不具合が発生したことが墜落事故を起こした原因とされたものの、その根本原因は明らかにされていない。

令和5年12月15日、昭島市議会では、同年11月29日に発生した鹿児島県屋久島沖合での横田基地所属CV-22オスプレイの墜落事故を重く受け止め、CV-22オスプレイについて安全性が確認されるまで飛行停止措置を継続すること、原因究明を行い再発防止を図ることなどに関する意見書を議決し、関係機関に送付した。

墜落事故により、昭島市民はオスプレイの安全性に対する不安を更に募らせており、今回の国からの説明は、到底その不安を解消する内容とは言えない。

また、昭島市議会は毎年要請を行っている「基地周辺整備に関する要請書」において、基地運用上の安全対策はもとより、国による一層の周辺環境への負担軽減策が必要であるとしたうえで、常駐機及び外来機の市街地上空での飛行訓練を全面的に中止するよう、米軍への申し入れを求めている。こうした中、このたびのような不十分な説明をもって運用が再開されるなど、極めて遺憾である。

よって、昭島市議会は、市民の生命、財産、安全と平穏な生活を守る立場から、厳重に抗議するとともに、より詳細な事故原因や安全対策、再発防止策などを明らかにし、関係自治体に速やかに情報提供することを求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和 6年 3月26日

昭島市議会

(提出先)
防衛大臣、北関東防衛局長